付属 無線LANカード
取扱説明書

本書では、付属無線LANカードのドライバおよび設定ユーティリティのインストールと使用方法について説明しています。お使い始める前に必ずお読みください。

1. 使用に関する注意事項

本章では、使用に関する注意事項について説明しています。

責任、保証の制限

ヤマハ株式会社は、本無線 LAN カードの使用または使用不能から生じる一切の損害に関して一切責任を負いません。
また、本無線 LAN カードは一切の保証や条件を伴わずに現状で使用許諾されるものです。本無線LANカードのもたらす成果や機能についてのリスクは、すべて使用者に負担していただきます。

サポートの範囲

ネットボランチをアクセスポイントとして本無線 LAN カードを使用する場合に限り、サポートの対象とさせていただきます。
従って、他の機器をアクセスポイントとした場合や、無線 LAN カード単体、及び設定ユーティリティ(Client Manager)のネットワークパラメータ設定以外の機能につきましては、サポートの範囲外とさせていただきます。

重要なお知らせ

◆無線 LAN の電波に関する注意

・本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、特定無線設備の認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は日本国内でのみ使用できます。

・心臓ペースメーカーを使用している人の近くで、本製品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

・医療機器の近くで本製品を使用しないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

・電子レンジの近くで本製品を使用しないでください。電子レンジによって本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

・本製品の無線装置は、電波法に基づく認証を受けていますので、以下の事項を行なうと法律で罰せられることがあります。
  - 本製品を分解／改造すること
  - 本製品に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

・この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

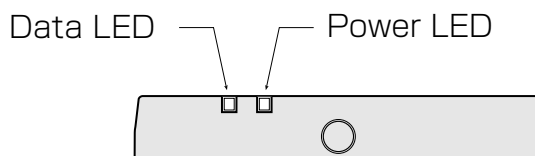
- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉を回避してください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社ネットボランチコールセンター（22 ページ）へお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4 GHz
変調方式	DS-SS 方式
想定干渉距離	40 m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

2.　無線LANカードの使用方法

本章では、無線LANカードの使用方法について説明しています。

2-1LEDについて

無線LANカードの2つのLEDの示す内容は以下の通りです。

Power LED	Data LED	説明
点灯	点滅	通信中
点灯	消灯	通信待機中
点滅	点滅	省電力消費モードで待機中
10秒に1回点滅	10秒に1回点滅	無線接続できていない ●対策→P19～24の設定内容をチェック
消灯	消灯	電源OFF ●対策→ドライバが正常にインストールされているかの確認

2-2 ドライバのインストール

[Windows 98/ Me]をお使いの場合

1 付属CD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、コンピュータのPCMCIAスロットに無線LANカードをセットします。

2 カードが自動的に認識され「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

3 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

4 ドライバの検索場所を指定するウィンドウが表示されますので、[検索場所の指定]のみにチェックをし「D:¥Win98¥Driver¥PC_card」と入力してください。

注意

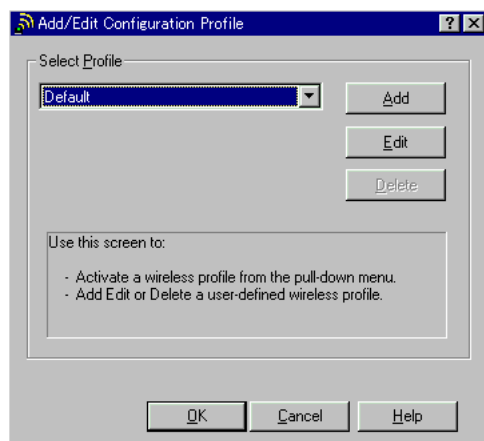
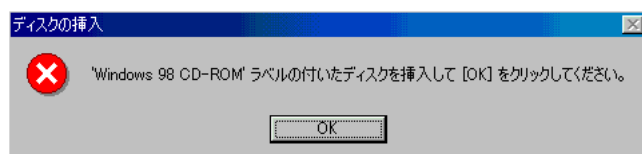
・ここで[CD-ROMドライブ]にチェックを入れると、CD-ROM内が自動検索され正しくWindows 98/Me用のドライバが選択されない場合があります。ドライバのあるフォルダを正しく 指定してください。

[次へ]ボタンをクリックしてください。

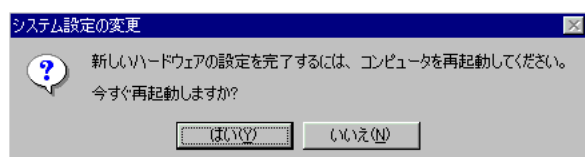
CD-ROM ドライブがＤドライブの場合。
実際にはお使いのコンピュータに対応したドライブ名を指定してください。

5 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

2
無線LANカードの使用方法

6 ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に無線LANネットワークの設定ダイアログ(Add/Edit Configuration Profile)が表示されます。
すでに各設定のパラメータが用意されている場合は必要なパラメータを設定してください。この設定は付属の設定ユーティリティ（Client-Manager[日本語版])からでも可能です。ここではそのまま[OK]をクリックし、設定ユーティリティ（Client-Manager）からの設定をお奨めします。

7 ファイルのコピー中にWindows 98のCD-ROMを要求された場合には、付属CD-ROMを取り出しWindows 98のCD-ROMをセットして[OK]ボタンをクリックしてください。

8 ファイルのコピーが終了後、「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」というメッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。

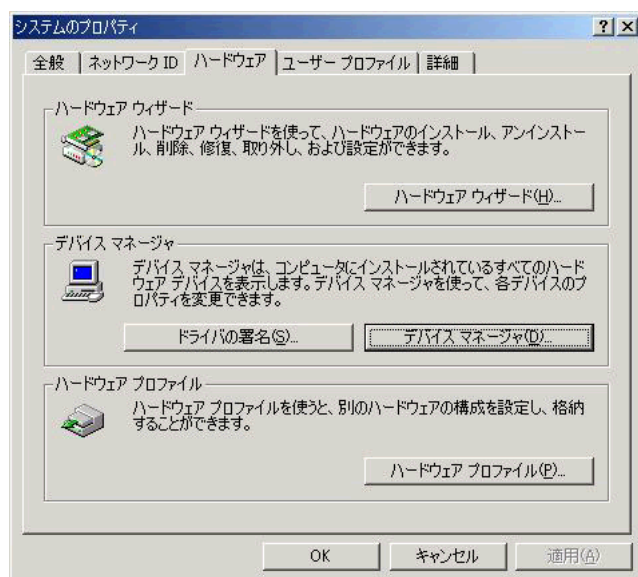
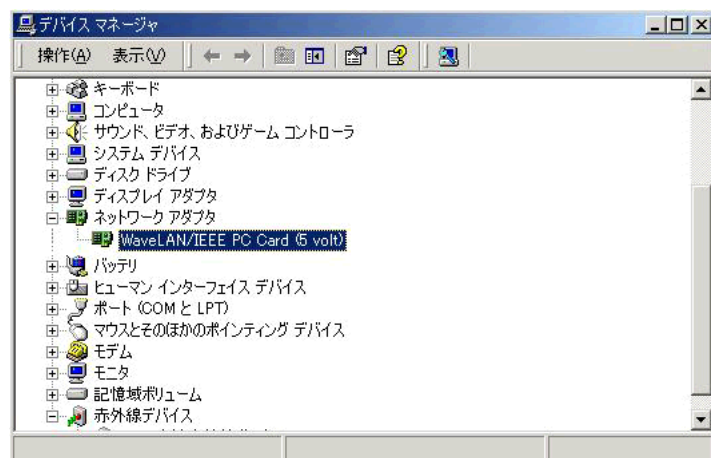
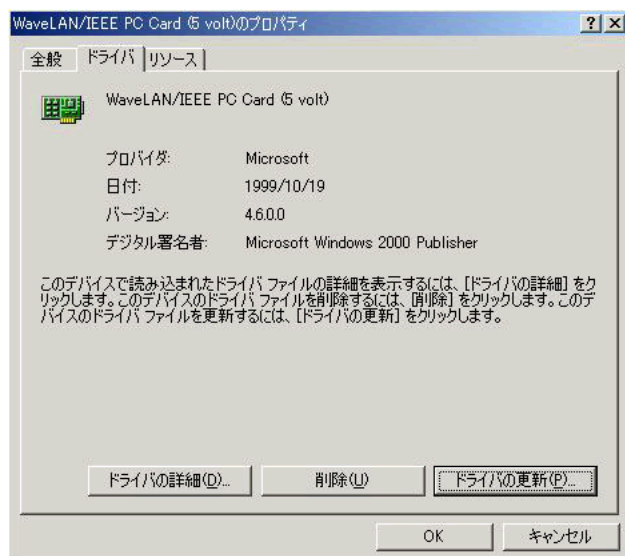
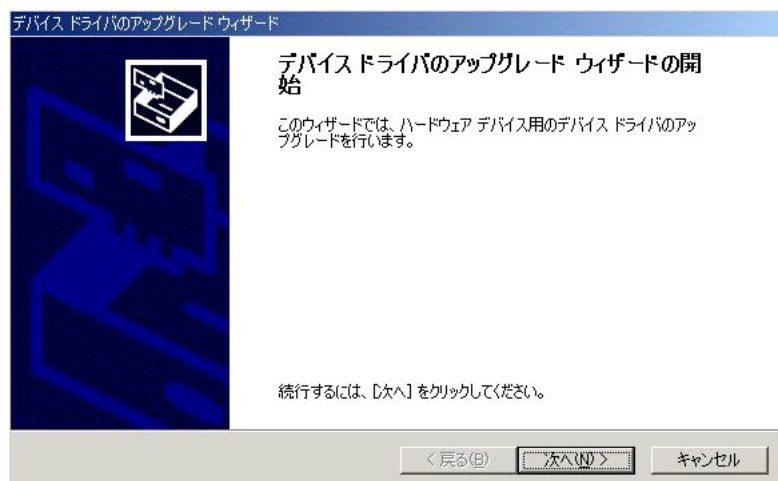
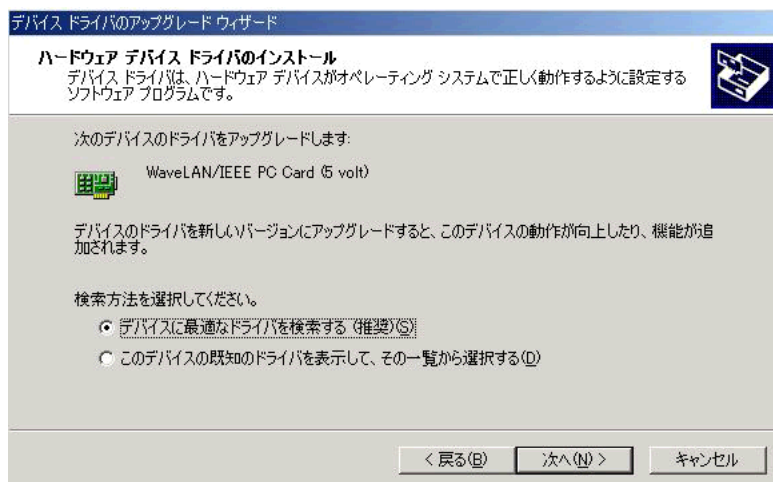
2
無線LANカードの使用方法

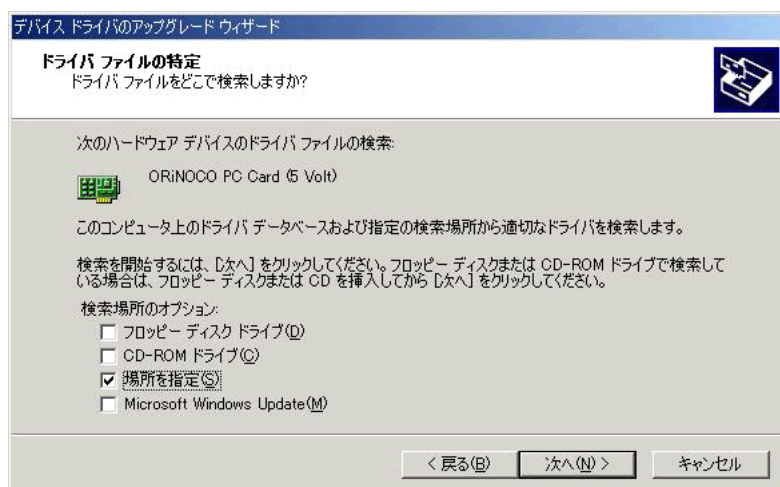
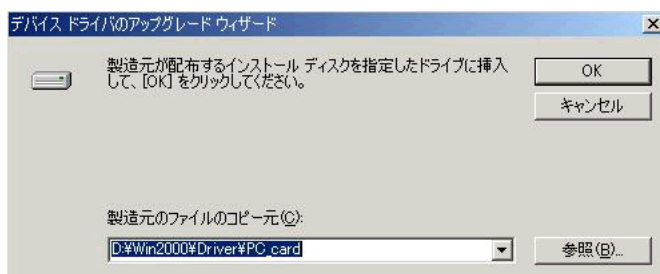
9 コンピュータを再起動するよう画面で指示をしてきます。CD-ROMを取り出して再起動をしてください。

以上でインストールは完了です。

[Windows 2000]をお使いの場合

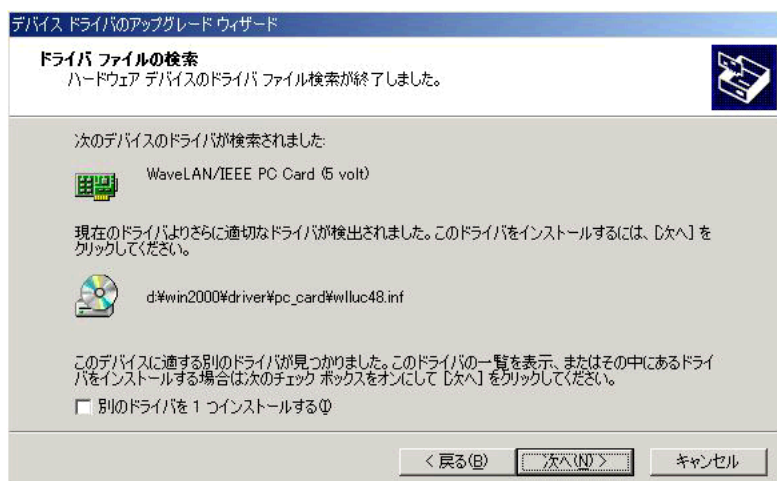
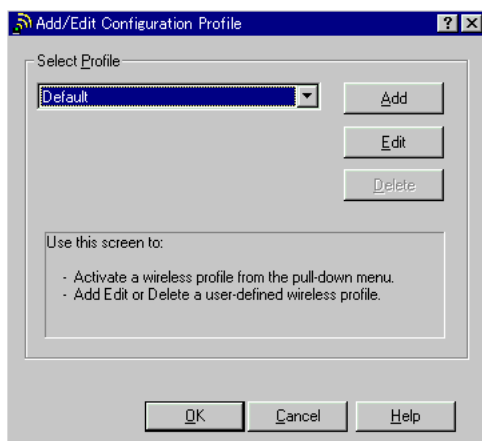
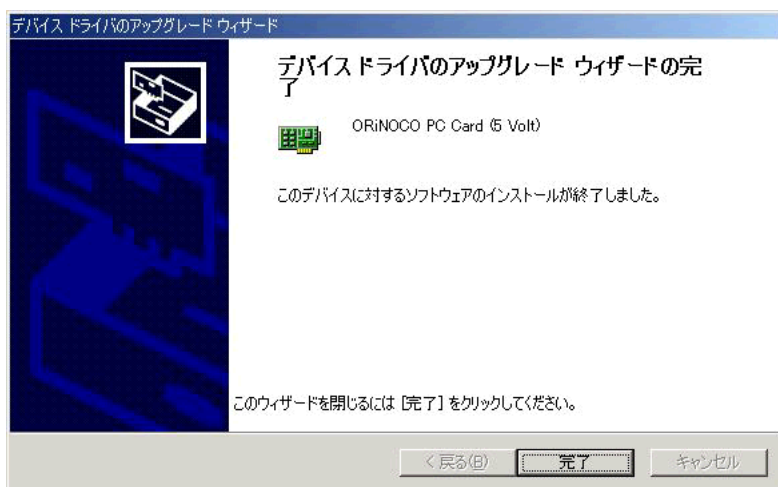
1 付属CD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、コンピュータのPCMCIAスロットに無線LANカードをセットします。

2 カードが自動的に認識されWindows 2000付属のドライバが読み込まれますが、CD-ROM付属のドライバに更新する必要があります。

3 [コントロールパネル] を開いて [システム]をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されますので 「ハードウェア」タブから [デバイスマネージャ] をクリックしてください。

4 「ネットワークアダプタ」から「WaveLAN/IEEE PC card (5 volt)」をダブルクリックしてください。

5 「WaveLAN/IEEE PC card (5 volt)のプロパティ」ウィンドウが表示されますので「ドライバ」タブから[ドライバの更新]をクリックしてください。

6 「デバイス ドライバのアップグレードウィザード」が開始されます。[次へ]をクリックしてください。

7 [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

8 「ドライバ ファイルの特定」ウィンドウが表示されるので、[場所を指定]のみにチェックをし[次へ]ボタンをクリックしてください。

ここで[CD-ROM ドライブ]にチェックを入れると、CD-ROM 内が自動検索され正しくWindows 2000 用のドライバが選択されない場合があります。

9 ドライバの検索場所を指定するウィンドウが表示されますので、「D:¥Win2000¥Driver¥PC_card」と入力してください。

注意

・手順では、CD-ROM ドライブが D ドライブの場合を示しています。実際にはお使いのコンピュータに対応したドライブ名を指定してください。

10「ドライバ ファイルの検索」ウィンドウが表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

11 ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に無線LANネットワークの設定ダイアログ(Add/Edit Configuration Profile)が表示されます。
すでに各設定のパラメータが用意されている場合は必要なパラメータを設定してください。この設定は付属の設定ユーティリティ（Client-Manager[日本語版])からでも可能です。ここではそのまま[OK]をクリックし、設定ユーティリティ（Client-Manager）からの設定をお奨めします。

12 ファイルのコピーが終了後、「デバイスドライバのアップグレード ウィザードの完了」というメッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。

以上でインストールは完了です。

[Windows XP]をお使いの場合

1 付属CD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、コンピュータのPCMCIAスロットに無線LANカードをセットします。

2 カードが自動的に認識されWindows XP付属のドライバが読み込まれます。

Windows 98/Me/2000の場合は以下の設定ユーティリティ(Client-Manager)を使用して無線に関する設定を行ってください。Windows XPの場合にはOS標準のコントロールパネルから設定します（22ページ参照）。

設定ユーティリティのインストール

1 付属CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2 [スタート] →「ファイル名を指定して実行」を選択してください。
表示されるウィンドウに以下を入力して[OK]をクリックしてください。

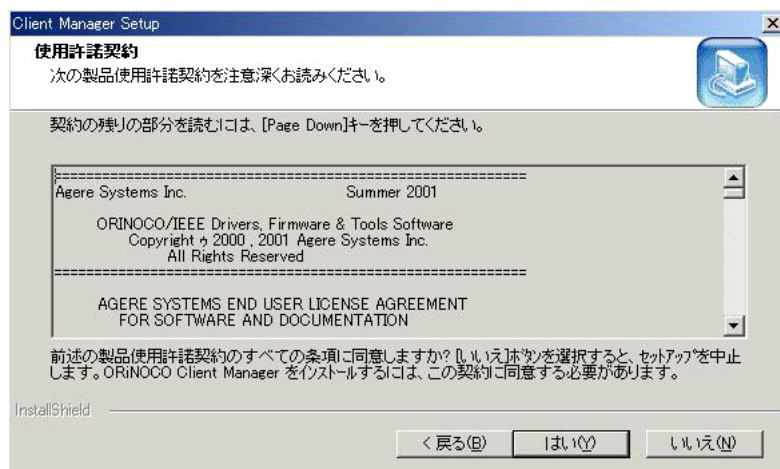
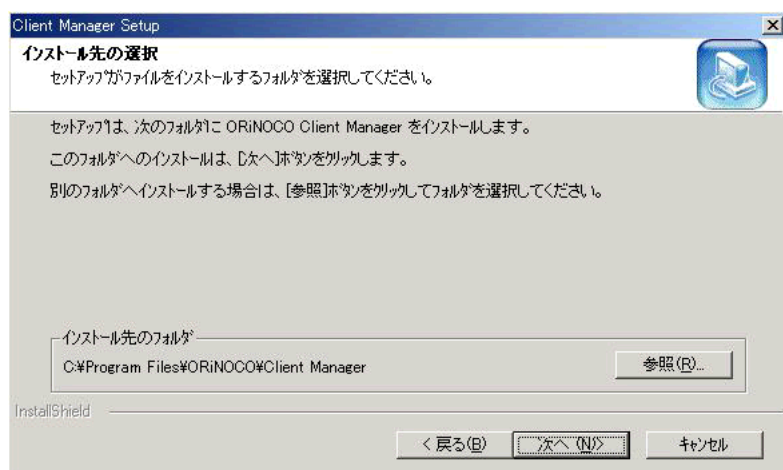
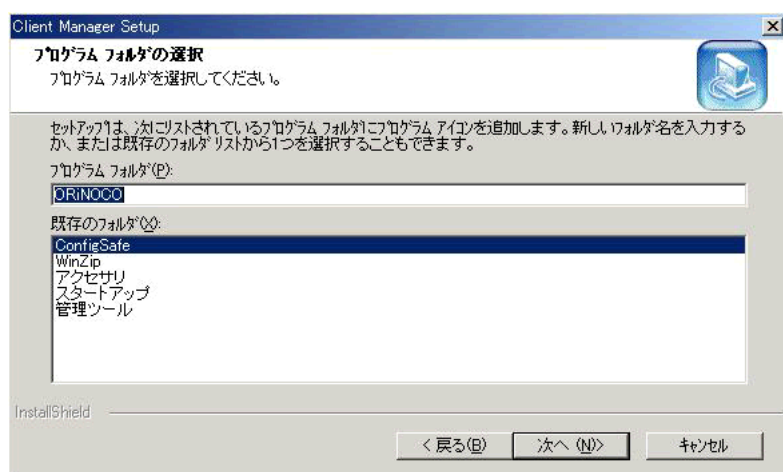
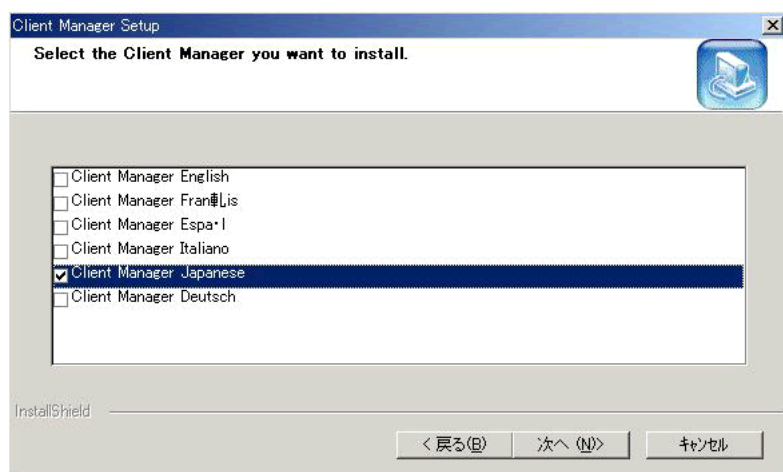
・Windows 98/ Windows Meの場合
「D:¥Win98¥Cl_Mgr¥Setup」(*1)

(*1) DドライブがCD-ROMドライブの場合。お使いのコンピュータに対応したドライブ名を指定してください。

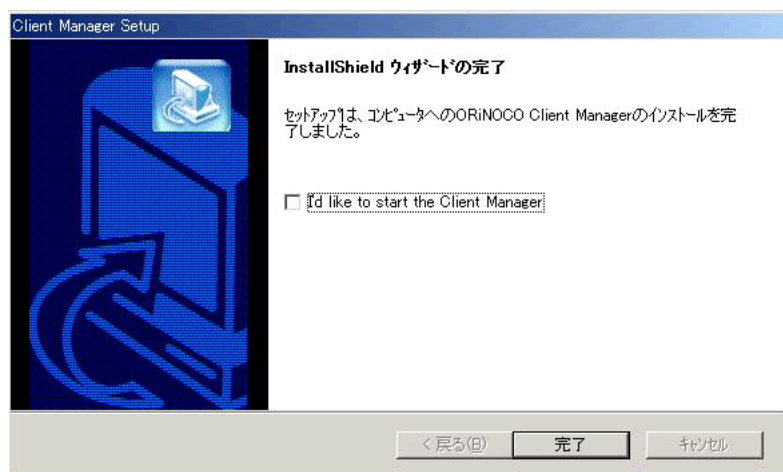
・Windows 2000の場合
「D:¥Win2000¥Cl_Mgr¥Setup」(*1)

(*1) DドライブがCD-ROMドライブの場合。お使いのコンピュータに対応したドライブ名を指定してください。

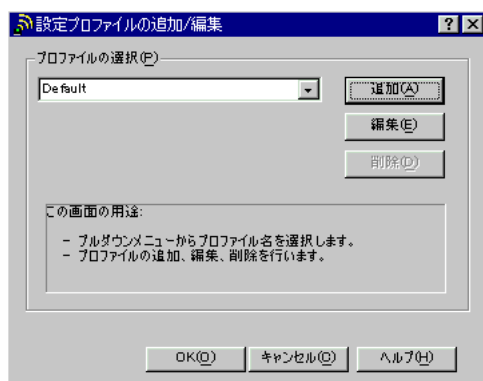
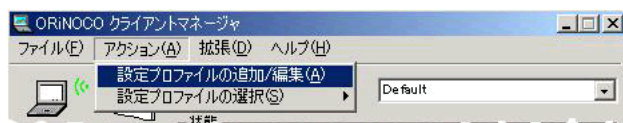
3 インストーラが起動しますので、[次へ]ボタンをクリックしてください。

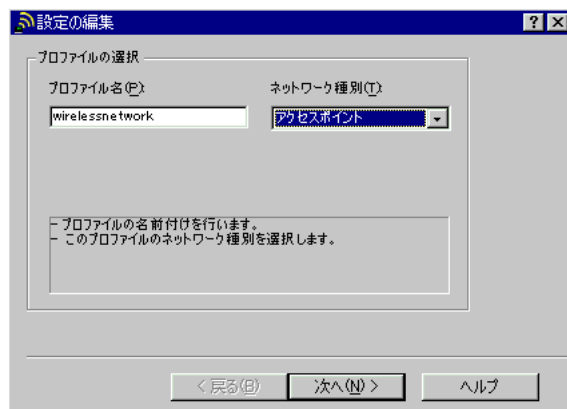
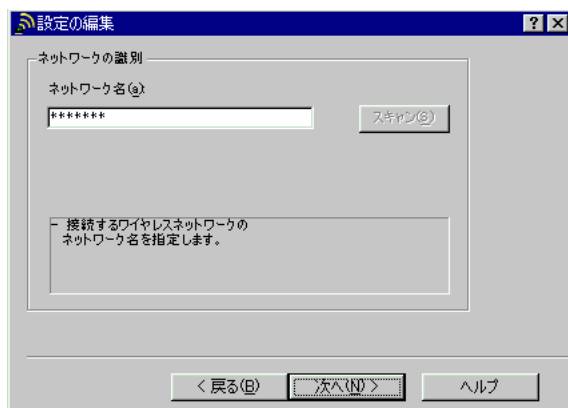
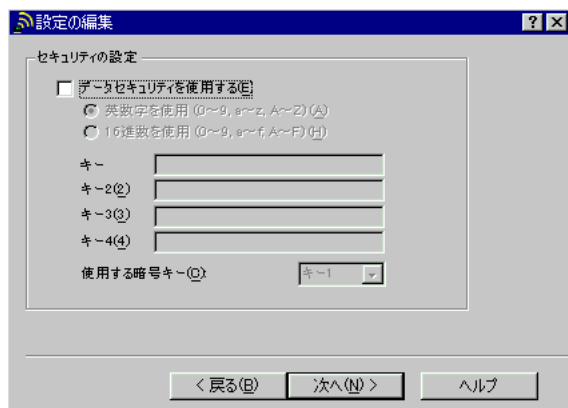
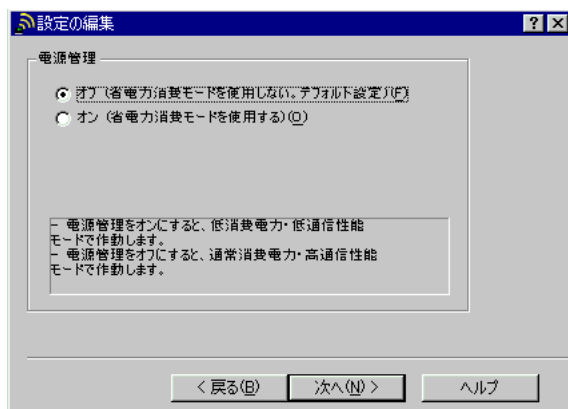
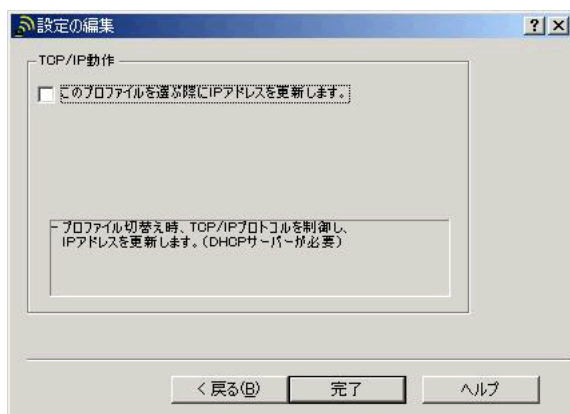
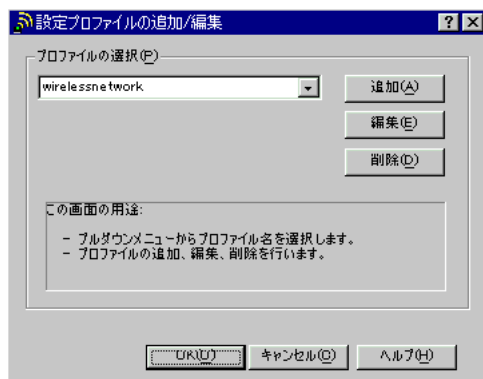
4「使用許諾契約」ウィンドウが表示されます。

5 インストール先を指定するウィンドウが表示されます。インストール先を変更される場合は、[参照]ボタンをクリックして変更してください。

6 「プログラム フォルダの選択」ウィンドウが表示されます。変更される場合は新しいフォルダ名を入力してください。

7 Client-Managerの言語を選択するウィンドウが表示されますので「Client Manager Japanese」にチェックをして日本語を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

8 「InstallShield ウィザードの完了」ウィンドウが表示されますので[完了]ボタンをクリックしてください。以上でインストールは完了です。

2

無線 LAN カードの使用方法

設定ユーティリティの設定方法

1 無線LANカードを挿した状態でClient-Managerを起動します。
[スタート] → [プログラム] → [ORiNOCO] → [Client Manager]を選択してください。

2 「設定プロファイルの追加 / 編集」ウィンドウが表示されます。(*2)
[追加]ボタンをクリックしてください。

(*2)「設定プロファイルの追加/編集」ウィンドウが表示されない場合は、[アクション]タブから[設定プロファイルの追加 / 編集]を選択して起動してください。

3 「設定の編集」ウィンドウが表示されます。
「プロファイル名」に無線LANネットワークの名前（任意）を入力し、「ネットワーク種別」は(アクセスポイント)を選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。

2
無線LANカードの使用方法

4 「ネットワーク名」にはESSIDを入力し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

5 WEPキーを使用する場合は「データセキュリティを使用する」にチェックを入れ、「キー」欄にWEPキーを入力します。
[次へ]ボタンをクリックしてください。

6 「電源管理」を設定し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

7 DHCPサーバを利用してネットワークに接続する場合は「このプロファイルを選ぶ際にIPアドレスを更新します。」にチェックをいれ、[完了]ボタンをクリックしてください。

8 [OK]ボタンをクリックしてください。

9 「ORiNOCO クライアントマネージャ」の[アクション]タブから[設定プロファイルの選択]を選び、設定したネットワークを適用します。

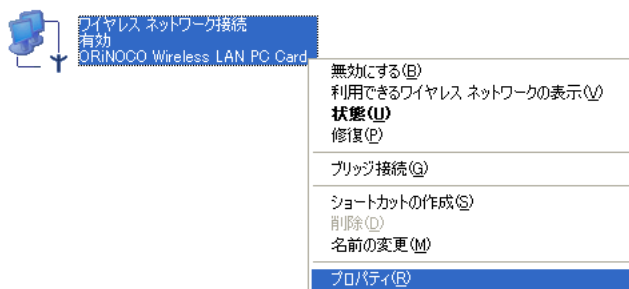
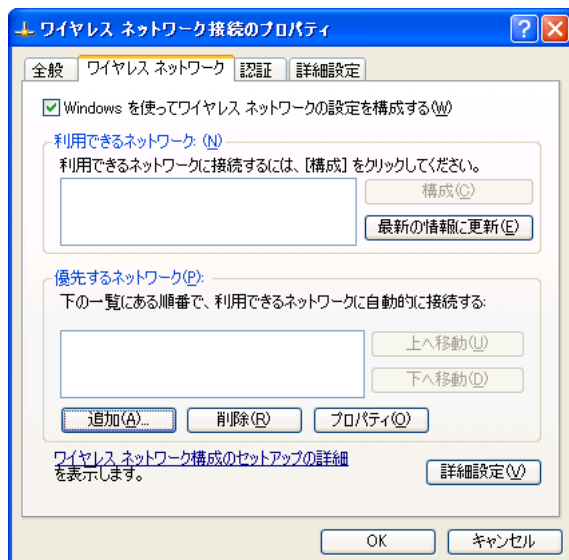
以上で無線LANネットワークの設定は完了です。

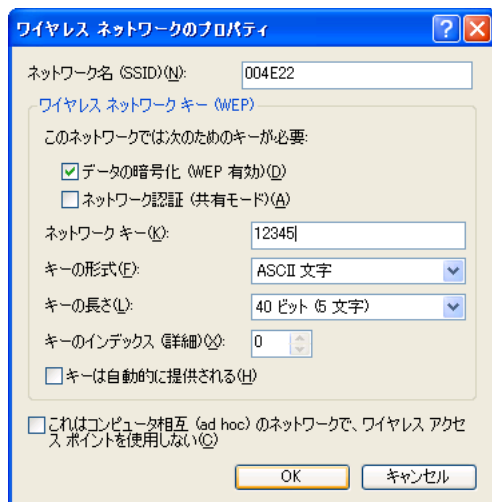
2-4　[Windows XP]の無線設定

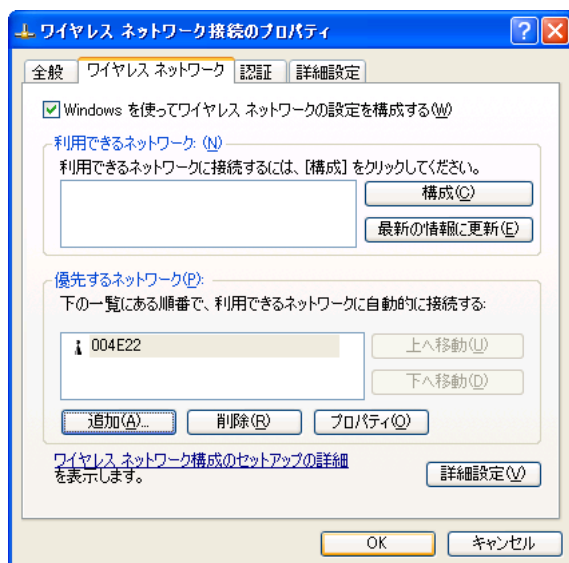
1 コンピュータのPCMCIAスロットに無線LANカードをセットします。

2 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロール パネル]をクリックしてください。

3 [ネットワーク接続] をダブルクリックしてください。

4 [ワイヤレス ネットワーク接続] を右クリックし、次に [プロパティ] をクリックしてください。

5 [ワイヤレス ネットワーク] タブをクリックしてください。

6 [Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する] チェック ボックスをオンにします（このチェック ボックスはデフォルトでオンです）。 [追加] をクリックしてください。

7 [ワイヤレス ネットワークのプロパティ] で、ネットワーク名 (SSID) を入力し、[これはコンピュータ相互 (ad hoc) のネットワークで、ワイヤレス アクセス ポイントを使用しない] チェック ボックスをオフにします。

8 必要に応じてワイヤレス ネットワーク キー設定を指定します。
その場合は、[データの暗号化] チェック ボックスをオンにし、[キーは自動的に提供される] チェック ボックスをオフにして、ネットワークキーを入力します。[OK] をクリックしてください。

9 [ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ]ウィンドウが表示されます。[OK]をクリックしてください。

10 設定した[ワイヤレス ネットワーク接続]をダブルクリックして、接続状態を確認してください。

※設定について、さらに詳しい情報はWindows XPの[ヘルプとサポート]で「自動ワイヤレス ネットワーク構成を設定するには」をご覧ください。

3. ドライバについて

付属CD-ROMに収録されているドライバは、以下のURLのAgere Systems のホームページ(http://www.agere.com/)にて公開されていたものです。

・Windows 98/Me
Client Software - ORiNOCO Rel.7.2 for Windows 98 - Fall 2001 release.
(http://www.orinocowireless.com/template.html?section=m52&envelope=90&page=2990)

・Windows 2000
Client Software - ORiNOCO Rel.7.2 for Windows 2000 - Fall 2001 release.
(http://www.orinocowireless.com/template.html?section=m52&envelope=90&page=2988)

4.　製品サポートのご案内

NetVolante シリーズのホームページ

本製品や NetVolante シリーズに関する最新情報をご覧いただけます。
http://NetVolante.jp/

付属無線 LAN カードに関するお問い合わせ先

ネットボランチコールセンター
TEL： 03-5715-0350
土日祝日を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時

電子メールでのお問い合わせ

Ｗeb お問い合せページ： http://NetVolante.jp/
メールアドレス：support@netvolante.jp

5. 困ったときは

! デバイスマネージャでアダプタに[！]マークが表示される。

リソースの競合が考えられます。
［ORiNOCO PC Card (5 Volt)］のプロパティを開き、リソースタブで確認後競合しているデバイスのリソースを変更してください。

! Windows 98/MeのデバイスマネージャでPCMCIAソケットが表示されない。

PCMCIA ソケットを有効にする必要があります。
［コントロールパネル］で「PC カード」のアイコンをダブルクリックして「PC カードウィザード」を起動してください。
ウィザードに沿って PCMCIA ソケットを有効にしてください。

! DHCP サーバを利用して通信する場合に IP アドレスがもらえない。

無線LANネットワークが有効になるまで少し時間がかかっているようです。少し待ってみましょう。

TCP/IP プロトコルはインストールされていますか。
ネットワークのプロパティで確認後､インストールされていなければインストールしてください。

! ドライバのインストール中に「○○ファイルが見つかりません」という旨のエラーメッセージが出る。

特別なソフトウェアやアプリケーションなどをインストールした場合に､このメッセージが出るようです。エラーメッセージにあるファイルをコンピュータ上で探し、その場所を指定することでインストールは続行されます。

6.　仕様

型番	PC24E-H-JP
インターフェース	PC Card Type Ⅱ
規格	IEEE802.11b 準拠 ARIB STD-T66/RCR STD-33 準拠
対応 OS	Windows 98, ME, 2000 Windows XP(RTW65b のファームウェアのリビジョンアップ必要)
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS 方式)
周波数範囲	2,412 ～ 2,484MHz(1 ～ 14ch)
伝送速度	1,2,5.5,11Mbps
伝送距離	25m(屋内：11Mbps 通信時) * 伝送距離は環境により短くなる場合があります。
アクセス方式	インフラストラクチャモード 、アドホックモード
アンテナ	ダイバシティ方式(内蔵)
セキュリティ	64bit WEP
電源電圧	5V(パソコンより給電)
消費電流	受信時最大 240mA 送信時最大 285mA
外形寸法	54.0(W)× 5.0(H)× 117.3(D) mm アンテナ部高さ 8.7mm
質量	45g
動作環境	温度 0 ～ 55℃ 、湿度 95% 以下
保存温度	温度 -10 ～ 60℃、湿度 95% 以下（結露なき事）